

# 筑豊小児科医会会報

Vol.215 2024.12



## Contents

- ◇ 今月のトピックス（歯科口腔外科 部長 石井広太郎）
- ◇ 研修医のご紹介
- ◇ 開業医のご紹介（西園内科クリニック 院長 西園久慧先生）
- ◇ 小児科関連勉強会のご案内
- ◇ AI-CAP 通信
- ◇ Pediatrics note（小児科 診療部長 大矢崇志）

発行：飯塚病院小児センター（飯塚市芳雄町 3-83）  
（代表）TEL：0948-22-3800

## 今月のトピックス（歯科口腔外科 部長 石井広太郎）

飯塚病院歯科口腔外科は歯科医師5名（後期・初期研修医各1名）で診療を行っています。当科で治療する小児歯科疾患として、最も多いものは歯磨きがうまくできない、治療の協力が得られない多数う蝕患者です。中には根尖からの感染が蜂窩織炎に発展するケースもあります。全身麻酔下で治療を行うこととなりますが、ご存じのとおり虫歯は歯磨きにより予防ができる疾患です。ベビー歯ブラシなどで乳幼児期から歯ブラシに慣れるトレーニングもあり、フッ素塗布も併せて予防ができれば、怖い思いをさせることもありませんので、歯科医院を受診するようお声かけをお願いします。



今回トピックとして紹介させていただくのはクローン病です。縦走潰瘍や肛門病変が特徴的な所見ですが、口内炎や潰瘍、歯肉・口唇の肉芽腫など多彩な口腔症状も見られます。消化器症状（口腔も消化管ですが）に乏しく、口腔症状が強く出現し、口腔病変から類上皮細胞肉芽腫が検出され診断に至るケースもあり、海外では Oral Crohn disease と呼ばれることもあります。近年、患者数の増加とともに若年化の傾向が見られ、5歳前後でも口腔症状を有するクローン病患者も経験します。幼児の口内炎には留意し、投薬前に歯科口腔外科の受診をご検討いただきますようお願いいたします。なお、詳しい口腔内所見につきましては「口腔症状を主症状としたクローン病の1例」をインターネットで検索し、ご一読いただけますと幸いです。

## 研修医のご紹介

### ● 初期研修医 1年目 よしづみともや 吉積智也

初期研修医1年目の吉積智也と申します。飯塚病院という素敵な先生方やスタッフの皆様のいらっしゃる環境で初期研修ができることを大変喜ばしく思います。

小児科では患者さんやご家族のお話に耳を傾け、医師として一人ひとりに最善の治療を提供できるよう精進したいと考えております。

至らぬ点もあるかと思いますが一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

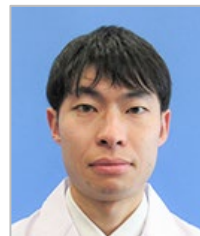


### ● 初期研修医 1年目 やまもとかずゆき 山本和幸

はじめまして。10月末から小児科に配属されました初期研修医1年目の山本和幸です。

子どもたちやそのご家族にとって安心できる存在となれるよう、日々勉強し、丁寧な対応を心がけてまいります。まだまだ未熟ではありますが、皆さまにご指導をいただきながら、精一杯頑張りたいと思っています。

患者さんとそのご家族に寄り添い、笑顔と安心を届けられるように研修を通じて多くのことを学んでいく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

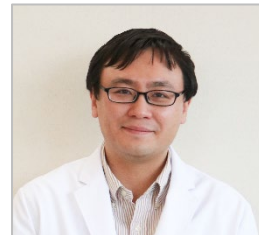


## 開業医のご紹介（西園内科クリニック 院長 にしその きゅうけい 西園 久慧 先生）

2024年4月より先代より継承し、内科・小児科の診療所をしております西園 久慧と申します。

飯塚生まれの飯塚育ちで、初期研修・後期研修時代も飯塚病院で過ごさせていただき、小児科診療の基盤を学ばせていただきました。飯塚病院退職後も小児診療に携わり、飯塚市の夜間急患センターなどにも従事しておりました。

昨今の流行感染症もあり、子供から大人まで幅広くご家族全体の健康維持につながるよう、地域医療に貢献していこうと考えております。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



## 小児科関連勉強会のご案内

### ■ 第363回 筑豊小児科医会勉強会

- 日 時：2024年12月12日（木）19:00～20:30
- 形 式：ハイブリッド開催（現地およびzoomによるLive配信）
- 会 場：飯塚病院 北棟4階 多目的ホール

【講 演】

学校心臓検診の基本と実際－福岡県メディカルセンターが目指す学校循環器病検診－  
福岡輝栄会病院 内科 石川 司朗先生

### ■ 第364回 筑豊小児科医会勉強会

- 日 程：2025年2月6日（木）

1月の筑豊小児科医会勉強会は規定により休会とさせていただきます。

現在、映画館で公開中の「室井慎次 敗れざる者」「室井慎次 生き続けるもの」を鑑賞して来ました。「踊る大捜査線」が好きで楽しみで鑑賞しに行ったはずだったのですが、小児科医としても、非常に興味深い映画でした。

“室井さん”が警察官を辞めていて、故郷の秋田で、「事件の被害者家族・加害者家族を支援したい」という想いで、里親として2人の男の子と山村で過ごすというお話から始まる物語です。その場で描かれる、里親・児童相談所・実の親との関係の描かれ方も非常に現実に則ったもので、虐待予防活動に携わる者としては、「ぜひ視聴すべき」映画のように思われました。(思わず感傷的になる場面も多々ありました。)

当院から直接里親に保護された児童・乳幼児も複数人いらっしゃいますし、里親の庇護の下、持っている持病のため、私の外来に通院いただいているご家族もいらっしゃいます。里親として、特別なご苦労がある様子ですが、皆さま「一緒に過ごすことは楽しい」とおっしゃっています。里親制度という制度自体は昭和23年から始まったものですが、世間的認知が十分とは言えない状況があります。施設療育から家庭療育の流れの下、世間の里親への認知が進んでいくことを願います。

参考文献：

“踊るプロジェクト”HP：<https://odoru.com/>

全国里親協会HP：里親とは：<https://www.zensato.or.jp/know/seido>

小児虐待防止委員会 委員長 齊木 玲央

<AI-CAP 事務局へのお問い合わせ> TEL：0948-88-8220（直通）FAX：0948-88-2806

## Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)

師走です。年も押し迫っているので、今回はあまり堅苦しい話はやめましょう。

【ライスペーパーで簡単お好み焼き】

《材料》

- ライスペーパー 22cm : 2枚 業務スーパーで45枚330円。安い！（業スーとCOI関係はありません）
- 千切りキャベツ：手のひらにのるくらい
- 卵：1個
- ピザチーズ：好きなだけ
- お好みのもの：ベーコン、豚バラ、ちくわ、かまぼこ、天かす、イカ天、紅生姜、、、冷蔵庫の残り物

《作り方》

よく熱していない、まだ冷えたフライパンの上にライスペーパーを一枚のせ、その上にキャベツの千切りを置いて、生卵を落としてかき混ぜたり、かき混ぜなかったりします。その上にお好みのものやピザチーズをオン。上からライスペーパーをサンドして、コンロに火をつけます。このとき、上にかぶせるライスペーパーとあなたの気持ちは柔らかくしておくとかぶせやすいです（ライスペーパーは濡らす）。フライパンに蓋をして、両面を3～4分ずつ、ライスペーパーにほどよくこげめがいたら出来上がり。最後にソースと青のりをかけて、お好みでマヨネーズをかけましょう。

おおぜいの方に読んでいただき、様々な場面で声をかけて頂けるようになったこのコラムを今年も無事に休むことなく完走することができました。だからと言って、お気に入りのレシピを書いていいというわけにはかならずしもなりません、それだけ好きなことを自由に書くことを許されているということであり、ありえないほどの感謝の気持ちでいっぱいです。振り返れば、年の初めの頃は発達障害の子どもたちの現状やぎゃくたい事件であからさまになった機関同士の連携不足などを憂っていました。私たち医療に従事している者だれもが、心がけた方がよいトラウマインフォームドケア（TIC）について書いた月もありました。話のネタさがしに困り映画の話で逃げきった月もありました。後半は不登校の子どもたちのことばかり考え、書いていたように思います。のほほんとして見えない子どもたちに関わる問題を来年もお伝えしていきます。↑良いお年をお迎えください。

最新の情報は飯塚病院ホームページよりご覧ください。

また、小児科・小児外科の詳しいご紹介や診療実績は「診療科のご紹介」をご覧ください。

外来担当表



小児科のご紹介



小児外科のご紹介

